

基本編 I) 神 P16~23

I) 聖書はどんな本だと聞かれたら、あなたは何と説明しますか? P16,17

II) 神が天地を創造したことについてあなたはどのように思いますか? P18~20 L6

III) 人間が神によって造られたことについてあなたはどのように思いますか? P20~22

IV) 神は人間を愛され、素晴らしい存在として創造して下さいました。そして人間は神と心を通わせ、喜びをもって生きるものだったのです。このような神を信じる時に、あなたの考え方や生き方はどのように変わるのでしょうか? P22~23

V) 心に残ったこと、大切なことを書き留めておきましょう。

【復習タイム】

聖書は旧約聖書が「 」巻、新約聖書が「 」巻あり、B.C.「 」年頃からA.D.「 」年頃に書かれました。著者は約「 」人と言われています。時代も環境や職業も違うのにテーマが一貫しているのは、本当の執筆者が「 」だからです。P16,17

1. 神は天地を「 」されました。

「人間()造られた神」ではなく「人間()造られた神」なのです。P18,20

2. 神は「 」の源です。人間は神の「 」として創造され、

いのちの「 」=「 」を吹き込まれて生きるものとなりました。P20~22

3. 神は私達人間を「 」してくださっています。

神は人と共に生きることを望み、存在そのものを喜んでおられます。

神が造られた世界は非常に「 」ものでした。P22,23.

【お祈り】

天の父なる神様、全てのものを造られ、いのちの源が、神様であることを感謝します。私達に命の息を吹き込み、心を通わせられるようにして下さいました。神様に愛され、喜び持って生き、しっかりと繋がれている者にして下さい。御名によって、アーメン。

基本編 II) 罪 P24~38

I) 聖書を読む前に「罪」「罪人」と言ったらどのようなイメージを持ちましたか? 今はどうですか? P24~26

II) 神の言葉に従わないように仕向けた悪魔に対してあなたはどのように思いますか? P28

III) 罪によって壊される前の、神との信頼関係、愛の関係、親しく交わっていた世界とはどんなだったと思いますか? P28~29

IV) 自分自身を本当の意味で受け入れられなかったり、何をしても満たされない思いや、他人を妬み、蔑み、怒り、殺人まで行うことは、罪の状態であるが故です。あなたはこのような状態になったことがありますか? このような状態の人を見てどのように思いますか? P30~32

V) 罪に対してあなたはどのように思いましたか?

【復習タイム】

英語の罪には「 」と「 」があります。P25

1. キリスト教の教える罪は、「 」ではなく「 」です。P25

・ギリシャ語の罪=ハマルティアには、「 」という意味があります。 P26

・エデンの園で最初の人間「 」と「 」が蛇=「 」に誘惑され、神の言葉に従わないように仕向けられました。

罪は肉体の「 」だけでなく、神との永遠の「 」が断ち切られることです。P28

・「一人の人」=「 」の犯した罪は全人類に広がり、人間の「 」と「 」の両方に致命的な打撃を与えました。P30

・罪によって心は決して「 」することがなくなり、多くの悪が生まれるようになったのです。P30,31

【お祈り】

天の父なる神様。罪のことを教えてくださって感謝します。的外れな生き方をし、何をしても満たされないものではなく、罪から離れ、神様に満たされて生きていけますように。

基本編 II) 罪 P24~38

I) 信仰を持つ前、これを得たら幸せになると思っていたものがありましたか？

P32~34

II) 成功したり、目標を達成したり、欲しかったものを得られた経験があったら教えてください。

- ・その時の気持ちはどうでしたか？
- ・その後その気持ちはどうなりましたか？ P35

III) 心で思った悪いこと、口から出る悪い言葉も罪だと言われた時、あなたはどう思いましたか？ P35,36

IV) 人間は死んだらどうなると思っていましたか？

・では神から離れたままの状態(罪人)で、死んだ後、さばきの座に立つということを聞いてどう思いましたか？ P37~38

V) 多くの罪の状態であり続ける人々に対してあなたは今どう思いますか？

【復習タイム】

パスカルは、どんな人間の心にも、神でなければ埋めることのできない「」があり、神でなければ満たされないものがあると言いました。 P32

・社会的成功、財産、恋愛、哲学、良心に従って生きても、P32,33

難行・苦行・修行をして肉体を酷使しても、慈善・施しをしても、P34

人間に「」を与えた神、人間を神の「」に造られた神に立ち返らなければ、心は本当の意味で満たされることはありません。P33

2. 「」の中の悪い思いも、口から出る悪い「」も罪(=sin)です。 P35,36

3. 盗み、暴力、殺人など「」となって表れるのも罪です。 P36,37

・「」はない。ひとりもない。(ローマ 3:10) P37

4. 人間は死んだ後、神の前で「」を受けます。だから地上での生涯のうちに神との関係を回復しなければならないのです。 P37,38

【お祈り】

天の神様、人間の心に空いている穴を神様が埋めてくださることを教えてください。ありがとうございます。神様を求め、神様との関係をこれからも深くしていけますように。

基本編 Ⅲ) 救い P40~50

I) あなたは自分を救うためにキリストが十字架にかかってくださったことをどう思いますか? P40,41

II) あなたはキリストを信じるだけで救われることをどう思いますか? P42,43

III) キリストを信じるだけで得られる祝福の数々を上げてみましょう。

IV) あなたは最高の自分を取り戻し、最高の人生を生きていますか? P48,49

V) 救いについて、疑問や質問があったら上げてみましょう。

【復習タイム】

・神は「 」なる方なので「 」の状態の人間を受け入れられません。でも「 」があるので人間を「 」から救いたかったのです。 P40

・神の御子イエス・キリストはこの世に遣わされ、人間の罪を「 」に死に、よみがえって信じる人に「 」を与えて下さいました。 P40-42

・キリストを信じると、「 」が信じた者の内に住んでくださいます。そして神との絆が再び繋がれ、「 」が回復するのです。 P43

・聖霊は私達の「 」を生き返らせてくださり、地上の命が終わっても、やがて新しい「 」によみがえらせてくださいます。 P45-46

・また信じた人は神の「 」として新しく生まれ変わります。(新生) P46,47

・神との関係は「 」にして回復され、心の「 」は無くなり、神に正しい者と認められ、最高の自分を取り戻し、最高の人生を生きるようになるのです。 P48,49

【お祈り】

天の神様、イエス様が私の罪の身代わりに十字架にかかってくださって、信じるだけで神の子とし、永遠の命を与えて下さったことを感謝します。神と共に生き、これから先も最高の人生を歩ませてください。キリストの名によって、アーメン。

基本編 IV) これから起こること P52~55

I) あなたはこれからの世界が、今より良くなっていくと思いますか? 悪くなっていくと思いますか? それはなぜですか?

II) P52-54 キリストが今、この地上に来られてあなたの目の前に来られたら、あなたはどうか感じたり、思ったりするのでしょうか?

III) キリストが来られた時、神を信じなかったり、キリストを無視して生きてきた人たちはどう思うと思いますか?

IV) P54,55 主イエスがまた来られる時が、本当の救いの時です。この素晴らしい時を待ち望むには、どのような毎日を送ったらいいのでしょうか?

V) これから起こることについて、疑問や質問があったら上げてみましょう。

【復習タイム】

・主イエスは十字架にかけられ、三日目によみがえって、「」日間その姿を弟子たちに示されましたが、その後、「」に上げられました。 P53

・今の世の中は「」に続くのではなく、「」の時(完成する時)が来ます。それが主イエスが再び来られる時なのです。 P53,54

・主が再び地上に来られることを、「」と呼んでいます。 P54

・主は、ご自分を待ち望んでいる人々の救いを「」する為に来てくださいます。
P54,55

・主を信じて、また来てくださる時を「」しましょう。 P55

【お祈り】

天の神様、イエス様がまたこの地上に来てくださいますことを感謝します。今度は罪を負うのではなく、救いの完成の為に来てくださいます。どうぞそのことを待ち望んで、希望をもって日々、歩めますように…。

基本編 V) 教会 P56～55

- I) あなたは教会に来る前、教会にどのようなイメージを持っていましたか？
- II) あなたは、教会が神様の身体で、一人一人、身体の一部のように思われていることをどう感じましたか？
- III) あなたは、教会が神様の家族であることをどう思いましたか？
- IV) あなたは教会に関する P60～64 の(1)～(5)を読んでどんな感想を持ちましたか？
- V) P65 の聖霊の力で行うとはどのようなことだと思いますか？

【復習タイム】

- ・教会はキリストの「」で、イエス様は教会の「」、そして教会は神の「」と言えます。 P56,57
- ・教会のメンバーはキリストの体の「」です。 P58,59
- ・メンバーの一人ひとりが「」で要らない人は誰もいません。 P60,61
- ・またメンバー一人ひとりが「」を持っており、一人ひとりが「」賜物をもっています。だから人と違っていいのです。 P62,63
- ・教会はみんなで「」、みんなで「」合います。 P63,64
- ・でも伝道や奉仕は自分の力ではなく、「」の力で行います。 P65

【お祈り】

天の神様、神様が私たちに教会を与えて下さったことを感謝します。身体の一部のように思われ、家族として見て下さっていることを感謝し、互いに愛し合い、成長できる者としてくださいますようお祈り致します。イエス様の御名によって…。アーメン。

基本編 VI) 聖霊のバプテスマについて P66~68

I) あなたは聖霊のバプテスマ、ということがあることを知っていましたか? 知っていた人はいつ知りましたか? P66

II) あなたは、賛美や御言葉や説教で心が聖霊で満ち、涙が止まらないことや、深くて広い平安な心、喜びや力が湧いて来る経験をされたことがありますか?

III) あなたは、異言を聞いたことがありますか? 聞いたことのある人はどのように感じましたか?

IV) あなたは、聖霊を求めて祈っていますか? 主イエスの約束と P68 にある恵みを戴きたいと思いませんか?

V) 聖霊のバプテスマについてどんなことでも質問してください。

【復習タイム】

・日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団は「」派と呼ばれる教団で、聖書に基づく「」に重きを置いています。P66

・聖霊に満たされる最初の体験を「」と呼び、その証拠は「」で祈ることです。P66,67

・キリストの弟子は「」の日に聖霊に満たされ、「」のことばで話し始めました。使徒の働き 2:1~4. 全世界の 20 億人のクリスマンのうち「」人がペンテコステの信仰を持っています。P67

・聖霊のバプテスマを通して、信仰が「」になり、祈ることが「」になり、礼拝でもっと「」を感じるようになります。P68

・またイエスさまを「」することや「」をすることが喜びになります。

P68

【お祈り】

天の神様、私たちに今、聖霊を注いでくださり、満たしてくださることをありがとうございます。聖霊で満たされ、さらに豊かで力強い信仰生活を送れるようにしてください。イエスさまの御名によってお祈り致します。アーメン。